

# AUTO TECHNIC JAPAN



手がけるのは、  
最先端の  
自動車開発。

# ATJ

株式会社 オートテックジャパン

本社 〒321-3321 栃木県芳賀郡芳賀町下高根沢 4518-14  
TEL.028-677-2671 FAX.028-677-1074  
<https://www.autotechnic.co.jp>

# ATJの3つの噂

果たして、その真相は？  
ウワサを検証します！



## 01

ウワサ



未経験でも  
自動車開発が  
できるって  
本当？



**本当です！**

中途で入社している社員の多くが未経験。整備士、施工管理、設計、営業など前職の経験はさまざま。自動車開発を手がけてみたい、という想いの方は大歓迎です。



## 02

ウワサ

研修制度が  
手厚いって  
本当？



**これも本当です！**

研修期間は約2週間。仕事における基礎研修や、楽しみながら学べるゲーム形式の研修もあります。研修終了後は、配属先の先輩社員が実務を通じて仕事を教えます。

## 03

ウワサ

自動車開発の  
全工程に  
関わられるって  
本当？



**またまた本当です！**

設計からテスト、品質保証まで。自動車開発のすべての工程に携われることが大きな魅力です。完成車メーカーと二人三脚で、新しい車の開発に携われます。



# 数字で見るATJ

歴史・平均賞与・定着率…など  
数字が物語るATJ。



HISTORY

約  
**40**  
年間

## メーカーと二人三脚

1982年7月の創立より約40年間。完成車メーカーの研究開発パートナーとしてさまざまな車を世に送り出してきました。

OVERTIME

約  
**25**  
時間

## 平均残業時間

勤務体系は、フレックスタイム制が基本。遅くまで残業した翌日は少し早めに退社するなど、調整が可能です。

HOLIDAY

**121**  
日

## 年間休日

土日休みに加え、ゴールデンウィーク、夏季、年末年始など長期休みもたっぷりあります。

PAID VACATION

**100**  
%

## 有休消化率

有給休暇は入社1カ月後に付与（初年度は10日間）します。会社全体で有休取得を推進しています。

BONUS

約  
**150**  
万円

## 年間の平均賞与

賞与は6月と12月の年2回。近年は、月給の5カ月分以上が支給されています。平均賞与額は約150万円です。

RETENTION RATE

約  
**97**  
%

## 社員の定着率

直近3年間の離職率はわずか3%。入社後の研修などフォローアップ体制も万全です。

FROM START TO END

# 自動車開発の はじめからおわりまで



設計からテスト、品質保証まで全ての工程に関わっています。



設計



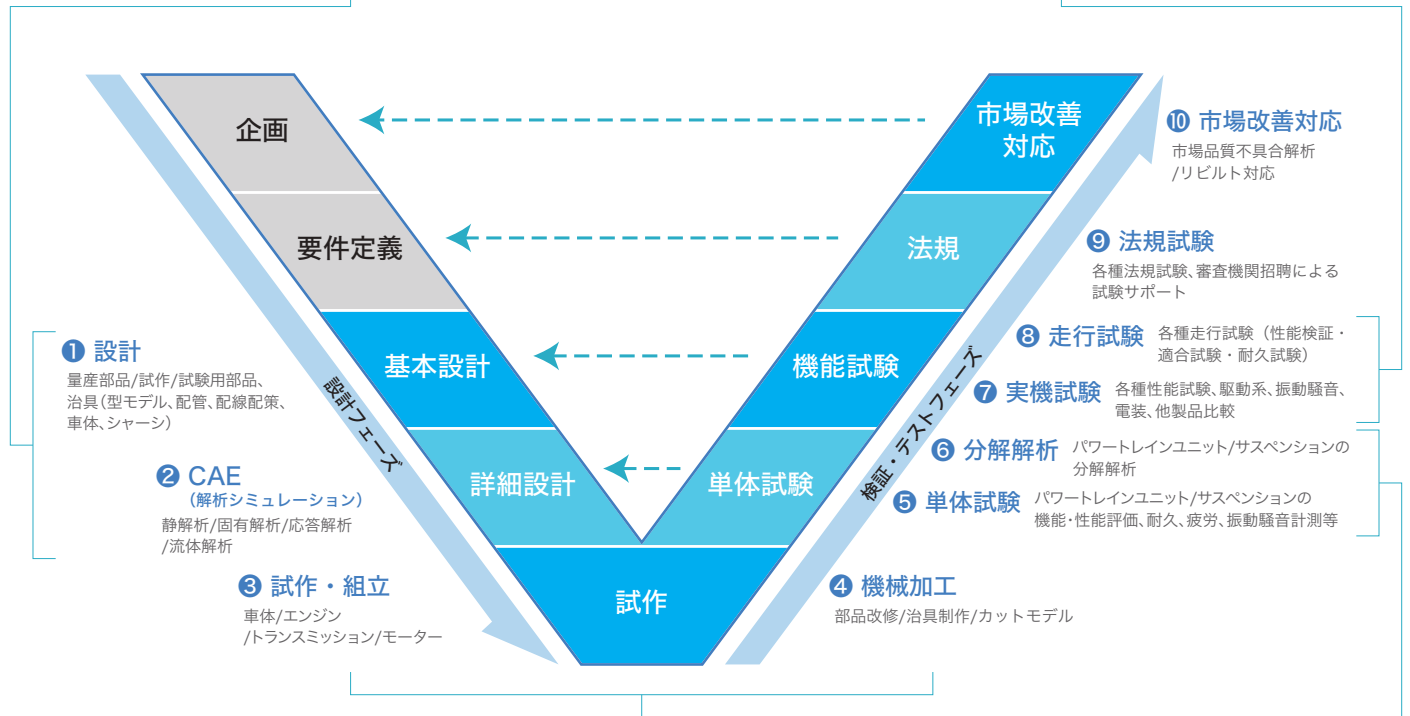
CAE



実機試験



走行試験



試作・組立



機械加工



単体試験



分解解析



# 設計 / CAE

## 設計： 量産部品/試作/試験用部品、治具（型モデル、配管、配線配策、車体、シャーシ）

パワートレインの高機能部品、エクステリア/インテリアなどの様々な部品、特殊試験治具などの設計を行います。研究開発で培った経験を活かし、お客様の要求する機能から最適な設計を行うことで、コスト低減や軽量化など、より魅力ある製品創りに携わります。

活躍している人

Q：設計とはどんな仕事？

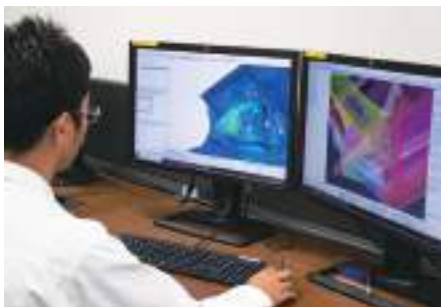
A：設計とはコーディネートすることだと言えます。最終的に自分の思い描いた形状にまとめていきますが、そこに行きつくまでの様々な意見やアイデアをまとめることも含めて『設計』と考えています。

Q：この仕事のやりがいは？

A：製品が形づくられる根幹となることから、影響力も責任も重大です。ただ、その苦しさの中から自分の意見が尊重され、商品になっていくということにやりがいを感じられます。

Q：どんな人が向いている？

A：図形はもちろんですが、やはり数字や物理に強い人。そして大切なこととして、考えることをあきらめない我慢強い人が向いていると思います。



## CAE(解析シミュレーション)： 静解析/固有解析/応答解析/流体解析

強度解析、振動解析、機構解析など多くの分野の解析を高い精度で行います。研究開発で積み重ねた経験を基に、従来の手法に固執することなく常に最先端の技術を用い、理論に裏付けされた説得力のある解析を通してお客様のニーズに応えます。

活躍している人

Q：CAEとはどんな仕事？

A：自分自身のこれまでの経験・アイデア・知識次第でいかなるテスト条件でも再現することができ、実際のテストを行うことでしかわからなかった結果を予測することができる、パソコン上のテスト現場と言えます。

Q：この仕事のやりがいは？

A：実際のテストをCAEに置き換えた場合の解析条件を自分で考えるのですが、試行錯誤しながらパソコン上で再現して解析をし、実際のテストの結果と解析結果を一致させたときの達成感は格別です。

Q：どんな人が向いている？

A：解析結果の妥当性について考えられる人です。CAEはパソコンを使用して解析をしますが、解析をしてもらえるだけなので、解析者が解析結果を見て正しいかどうかの判断をしなければならないためです。



## 試作・組立／機械加工

### 試作・組立： 車体/エンジン/トランスミッション/モーター

エンジンやミッション、モーターや車体など試作品の組立・調整を行います。高い精度が求められる試作においてエンジニアの豊富な経験と技術力をベースに、幅広いものづくりをサポートします。

活躍している人

Q：試作・組立とはどんな仕事？

A：『最新技術の最前線』だと言えます。これから世の中に出る自動車の部品をひとつひとつ組立し完成させるので、貴重な経験をしていると実感できる仕事です。

Q：この仕事のやりがいは？

A：自動車の部品数は約2～3万個と言われていますが、試作・組立ではこれらすべて手作業で組立を行なうため大変ですが、完成したときの達成感がやりがいです。

Q：どんな人が向いている？

A：現場では、元自動車整備士や自動車整備専門学校卒が多数いますが、仕事に対して前向きな方や色々なことに挑戦したい方が向いていると思います。もちろん自動車に興味ある方ならより良いと思います。



### 機械加工： 部品改修/治具制作/カットモデル

お客様のイメージを確認し、図面作成から製作まで、お客様の要望をカタチにするものづくりを行います。加工には厳しい基準とハイレベルな品質が求められますが熟練したエンジニアの手によって信頼と満足を提供します。

活躍している人

Q：機械加工とはどんな仕事？

A：図面を読み取り、部品の形状や材質の違うものを自ら考えた手順と方法で多様な機械設備を使用して製品を作り上げる、ものづくりの要とも言える仕事です。

Q：この仕事のやりがいは？

A：自分の手掛けた部品が目に見える形として残り、実際に使用されて製品の一部となることは、この仕事に携わって良かったと感じられる喜びです。

Q：どんな人が向いている？

A：アイデアに溢れた人、何か一つの事を時間も忘れて没頭できる人が向いていると言えます。また、不適合品を出さないためにも真面目で集中力を持続させ、冷静に判断できる能力を必要とします。

## 単体試験／分解解析

### 単体試験： エンジン/トランスミッション/モーター/ギヤ/サスペンションの機能・性能評価、耐久、疲労、振動騒音計測等

エンジン・駆動系・サスペンション・ブレーキなどの機能単体で、様々な計測や耐久・剛性確認などの実験を行います。また、ATJ開発センターではパワートレインのテストを専門に実施し、得られたデータの解析を行い、より良い製品創りに貢献しています。



活躍している人

Q：単体試験とはどんな仕事？

A：自動車が走行するためには、それぞれの部品が役割を果たしてひとつの製品として完成します。全体としての機能の前に、各部品での耐久性や安全性、性能要件があり、部品ごとの試験を行うのが単体試験です。

Q：この仕事のやりがいは？

A：試験部品の構造を理解でき、一人で試験を最後まで達成できたとき。また、解析試験を行い考察とは違う結果になったが、結果を深掘りし理論的に説明できた際に自分の成長とともにやりがいを感じることがあります。

Q：どんな人が向いている？

A：入社時は分からないことだらけで、それを相談するためには自らコミュニケーションをとることが必要になります。分からないことも恥ずかしくらず、なんでも遠慮なく聞ける人が、良いエンジニアになれると思います。



### 分解解析： エンジン/トランスミッション/モーター/ギヤ/サスペンションの分解解析

テスト品や量産品などを分解し、不具合があれば、その原因探求などを行います。経験豊富なエンジニアが厳しい視点で解析を行い、真の原因を追求します。

活躍している人

Q：分解解析とはどんな仕事？

A：大げさな表現かも知れませんが、警察組織における科捜研のような仕事と言えるかもしれません。テストを終えた各部品を一度バラバラにし、不具合個所の原因を究明し対策を講じていきます。

Q：この仕事のやりがいは？

A：解析業務は、これまでの経験から判断できるものや新たな問題など様々です。持てる知識・五感をフル活用して無事に基準をクリアしたときには、エンジニアとしてやり遂げたという大きな達成感があります。

Q：どんな人が向いている？

A：不具合は色々な角度からの考察が必要となります。また、一つの要素だけでなく複数の要因が関係して発生するトラブルもあります。何事にも粘り強く、また発想を切り替えられるような人が向いていると思います。



## 実機試験／走行試験

### 実機試験：各種性能試験（ブレーキ、操安、動力、空調 他）駆動系、振動騒音、電装、他製品比較

環境・安全・高効率など求められるすべての要素を充たすため、研究開発で培った経験を活かし数多くの試験を高い精度で実施します。また、ATJ開発センターでは、環境型シャシダイナモを導入し、様々な実機台上試験に対応しています。

活躍している人

Q：実機試験とはどんな仕事？

A：耐久性や限界性能含め、設計されたものが狙い通りの機能を果たしているか？本当に市場に出して良いのか判断を行う仕事です。私たちは、「話すことができない部品の代弁者」だと考えています。

Q：この仕事のやりがいは？

A：市場に出る前の工程が私たちの業務です。リスクや失敗もありますがエンジンブロー含め、通常では体験できない困難を味わえることがやりがいと言えます。

Q：どんな人が向いている？

A：ルールを守れる人。何にでも興味を持ち自ら進んで業務に取り組める人。困難にもめげない人が向いています。



### 走行試験：各種走行試験（性能検証・適合試験・耐久試験）/ADAS実車性能/自動運転性能/公道実車検証

要求される機能や性能、完成車としてのパフォーマンスを検証するため、テストドライバー・ライダーは、様々な条件を想定したテスト走行を繰り返します。テスト走行で得られたデータはすぐに研究開発へとフィードバックされます。

活躍している人

Q：走行試験とはどんな仕事？

A：現在の業務は、主に設計段階や理論証明のためのシミュレーション予測が、実際の車両でも再現されるのかを実走テストで検証するというものです。一言で表現するのであれば『答え合わせ』と言えます。

Q：この仕事のやりがいは？

A：開発段階で携わった車種が発売され、そのクルマが街中で走っているのを見かけたとき。また、お客様からテストを計画する段階で相談されたり、業務を任せただけの際には自信が付くとともにやりがいを感じます。

Q：どんな人が向いている？

A：実際に走行することが仕事なので自動車が好き、運転が好きの人が向いています。また、常に安全第一での業務推進が必須のため、冷静かつ素早い判断ができる人、状況を正しく判断できる人が向いていると思います。